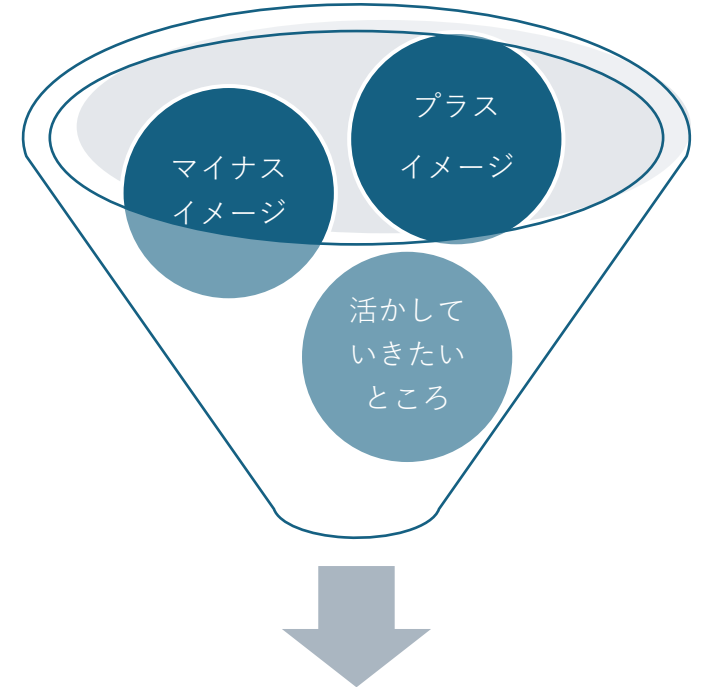


## プラスイメージ

# ため池のみらいワークショップ

## 地域のため池のイメージ(印象)は？



### 生活空間

- ・散歩や景色を楽しむ憩いの場所
- ・住民の交流や絆づくりに貢献
- ・地域にとって「あって当たり前」の景色
- ・生き物採採集や自然と触れ合える場
- ・子どもたちにとって貴重な地域資源・遊び場

### 生物多様性

- ・四季折々の生態系 昆虫・魚・野鳥など自然の宝庫  
(オニバス、ウナギ、コウノトリなど)
- ・ため池があることで海にも良い影響がある  
(ため池の水・泥は栄養豊富)

### 防災・保安全管理

- ・治水や防災の役割がある
- ・田畑の水源として地域農業を支えている
- ・地域の消防活動の場

### イベント

- ・地域交流、地域活性化につながる
- ・ため池の魅力や重要性を伝える機会
- ・中学生ボランティアとの協働
- ・学校の環境学習
- ・レンコンおいしい

### 生活空間

- ・危険なイメージが強い(近づきにくい)
- ・子供が近づいたら危ない
- ・ゴミ、犬の糞の放置など利用問題
- ・転入者増加により住民間の価値観の違い
- ・悪臭、虫、魚の死骸などが不快・迷惑

### 生物多様性

- ・過去には魚の大量死など、魚の数が少なくなっている(水質悪化)
- ・コンクリート整備により、ため池の自然環境が不安
- ・ヌートリアによる農作物被害が発生している

### 防災・保安全管理

- ・地震や自然災害による決壊リスク
- ・維持管理が困難になると、地域全体の防災力の低下の懸念
- ・住民からのクレーム対応
- ・土手管理や草刈りなど維持管理が大変
- ・水利組合だけの管理の限界

### イベント

- ・運営側の負担が大きく、継続が厳しい
- ・ため池の大切さが十分に伝わりきってない

## マイナスイメージ

## 課題

- ・イベントの運営方法の見直し(魅力の伝え方や体制など)
- ・ため池を地域の方により身近に感じてもらう取り組み  
(魅力・憩いの場)
- ・生き物・自然・防災などため池の役割の情報発信
- ・防災の意識向上、正しい危険情報の共有
- ・魅力のある空間・自然環境の活かし方
- ・新しく転入してきた方との価値観の共有
- ・保安全管理する人・しくみ・お金
- ・学校・次世代の子供たちとのつながり